

平成30年11月10日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 平松 吉祝

島田市議会議員 伊藤 孝

島田市議会議員 横山 香理

島田市議会議員 村田 千鶴子

島田市議会議員 森 伸一

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成30年11月10日（土）
午後7時00分～午後8時30分
- 2 会場 市役所会議棟・大会議室
- 3 参加者数 45人（男性42 女性3人）
- 4 役割
 - (1) 受付 全員
 - (2) 司会 村田
 - (3) 挨拶 平松
 - (4) 報告 伊藤・村田・横山
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 横山

5 報告事項

(1) 各委員会における政策提言進捗状況について

- ① 総務生活常任委員会
 - ・公共交通について
 - ・移住、定住政策について
- ② 厚生教育常任委員会
 - ・田代の郷整備事業について
 - ・市民病院医師安定確保について
- ③ 経済建設常任委員会
 - ・中心市街地活性化策について
 - ・賑わい交流拠点整備事業について

(2) 意見及び情報の交換について

① 島田大祭について

- ・島田大祭は島田市観光協会が責任を持って行っている、という解釈でいいのか。また漠然としたテーマなので、何が問題になっているのか取り上げた側から示してもらわないと分からない。
- 担い手が足りない。資金不足の問題が大きな課題。そうした中でどう運営していくのか、市がどう関わるのか、そうした点からご意見をいただきたい。
- ・どこが主体なのか。
- 大井神社・地元・観光協会・各町内会・島田市など。
- （市民より）大井神社ではない。島田大祭保存振興会が主催・運営を行っている。観光協会は広報。財政面では市から援助してもらうという形で運営している。昭和30年度は該当町内の人数が子どもから大人まで18,000人いたのが、今回の該当人数は8,000人足らず。これからは島田市全体でやっていたかなければならない。保存会に任せきりにしない。もっと事前に話し合いが必要である。
- （議員より）島田大祭保存振興会へ前年度は島田市から2,400万円補助を出している。こちらは運営費。観光協会に1,250万円出している。これはお祭り広場の運営費・ポスター・チラシ・シャトルバスなどに使われていると聞いている。
- ・保存会は使い道を公開しているのか。
- 各街に会計がいらっしゃるので、実績報告は出ていると思われる。
- ・一番多い使い道はどこか。
- 皆様の意見を吸い取ってできるだけ議会としても協力したいと思っている。総体的な意見や案をお願いしたい。
- （市民より）まずは皆さんに組織を知ってもらいたい。108回までの島田大祭保存振興会の役員は前回で退任され、109回に向かって新しく立ち上げ、1から5街まで順番に保存振興会の会長をやろうと決定。島田大祭保存振興会では、市からの補助金を預かり、各街に配分するため、各街の会計は把握

していると思われる。御仮屋町・旭町・新田町あたりは神社より出ていると思われる。新田町の行列は神社の報酬を受けている。新田町だけは大雨でもお渡りをしてほしいと相談がある。大井神社のお渡りがメインだが、1街から7街の屋台・鹿島踊り・大名行列を含めて島田大祭と言われるものだと思う。資金の確保をどうするか、担い手確保をどうするかの問題を含めて、こうした組織も知っていただきたい。

- 担い手不足は今後存続に大変厳しい状況になる。ただ足りない足りないと言っていないで、子どもたちに大祭を理解してもらうには行動を起こさないと難しい。保存会の事業活動の1つとして、島田市内の小学校の授業の中で、歴史を含めた島田大祭の話をする出前講座をしている。子どもたちに理解をしてもらうと同時に、家に帰って家族にお話をしてもらい、親御さんへのPRとしても取り組んでいる。6～7年続けている。今年10月には第四小学校で2時間、パワーポイントを使いながら実践をし、実体験をしてもらっている。すぐ答えは出ないが保存会の中で事業計画に入れている。ただ、初めて出る方は、衣装・会費などが高額になる。これに歯止めをかけなければならない。このあたり皆で知恵を絞らなければならない。また金谷・島田・島田商業・樟誠・清流館・島田工業などの各高校に出向き、参加に許可してもらいたいと呼びかけている。各町内でも知っている高校生に参加の呼びかけをしている。保存会の備品としても、7～8年かけて衣装を揃えている。努力はしているが簡単には解決できない。
- (議員より) こうした取り組みははじめて知った。全体的に広まればと思う。
- 昔ながらの自分たちの大祭ではなく観光がメインであると思う。観光協会に力を入れていただきたい。観光をメインとするなら、ポスターのデザインも考え有効にしていきたい。広報島田には会員募集も7月に出るがそれだと遅い。早くから盛り上げるように唱っていただきたい。初めて参加の方に向けて研修などあっても良い。
- (議員より) 観光ならおもてなしの観点から、今どこで何をやっているのかアプリで位置が分かる案内をしていると当局から聞いている。研究してやってもらいたいと意見として伝えたい。7月では遅いと担当課に伝えたい。事前研修は必要だと思う。
- (議員より) 川を渡ると大祭は遠い存在になる。伝統あるお祭りを是非初倉にも伝えていただきたい。
- (議員より) 観光協会や保存会などと、お互い正式な理解をされていないことが大きい。今回の大祭はすでにメインは決まっているので、今話すことは四年後のことを話さざるを得ない。また時間を圧縮できないかと思う。そうしたことを図るには、保存会が外部へ出て、意見を聴きながら直していく。第三者的な委員会などを作って変えていく方法もある。
- 大祭を守っていくことは大変だと市民の方からよく聞くため、今回はこのテーマにした。少しでも議員にできることがあれば力になりたいと思っている。

②市民が利用しやすい市庁舎とは

- （議員より）本庁舎は 2023 年度までに建て替える方針。本年度中に整備基本計画を策定し方針が示される。そのような中、皆様の意見を聞かせていただきたい。
- ・財政が厳しい中、少子高齢化の中、新しい市庁舎が必要かどうか、なければ不自由であるかどうかなどを含めた中で考えたらいかがかと思う。中央にまとめるより、分散した方が効率的ではないか。市庁舎を新たに建つ必要はないかと思うが。
- 市民会館に関しては、有識者会議やワークショップなどやっても形だけで作らない方向に向かっていて残念である。市庁舎建て替えは様々な支障をきたし、仕方ないと思っている。市民会館の計画だけでもいれていただきたい。駐車場確保についてもお願いしたい。電源室や機械室は地下に造ることがないよう、2階以上に造るよう検討していただきたい。
- （議員より）新庁舎の話の中で、全部中央に集めた方がいいのか、分散した方がいいのか、こうした声が割と挙がる。色んな状況を見たらうで集約か分散かご意見を伺いたい。
- 新市庁舎は島田市独自の新しい発想で行われるのならいいが、老朽化や機能劣化などの理由のみで市民の説得が得られるのか、と言えばなかなか得られないと思われる。市庁舎は A I の導入などにより情報網も優れ小さくて済むのではないかと思う。こうした中で集約より分散の方がいいのではないかと思われる。新市庁舎はいらぬのではないかと考える。島田市が今後どんな町になっていくのか見据えて考える必要がある。
- どうしたら市民サービスを受けやすくなるのか、ということがあるかと思うが、公民館やコンビニなどで印鑑証明や住民票などの交付のサービスが受けられる。A I を使えるところは公益に拠点を設けるのが基本であると思う。そうすれば大きな庁舎はいらぬ。集中して市民サービスを提供するのはずれているのではないかと思う。市民が比較的簡単に行けてすぐにやってもらえる場所に分散する。市役所に来なくてもいいような拠点展開をしてほしい。
- （議員より）いろんな庁舎へ視察に行くと、今までの面積よりも小さくなっている庁舎は少ない。個人情報の問題から、相談室が多い庁舎が多く個室のため、面積を5倍～10倍ほど取っている。
- そういうことを言っているのではない。相談室が必要なら造ればよい。使い勝手が良い庁舎をとということを行っている。
- （議員より）面積が極端に減ることはない例を出した。
- ・合併特例債で借金するのは市の負担となる。現市長も合併特例債の活用をしている。これについてはどうか。
- （議員より）慎重に務めている。
- （議員より）市民病院についてはやらなければならないと思っている。心配なのは賑わい交流拠点である。工業用地の方はいいが、島田市のお金は使わずにいい方法はないかと思っている。金中跡地は保証代も市に支払っていたので、準備をすと思われる。市にとっていいかどうかしっかり

意見を言っていきたい。

- (議員より)マイナンバーについては、現在 10%の方がカードを作っている。コンビニは手数料があり、ソフト開発にもお金が掛かり、1人の方が証明書をとりと1人当たり8,000円ほどの単価になっている。国の方策ではあるが、そこまでやるべきなのか、と思うところもあるが、市役所に来なくても交付できるため、できるだけ使うことも大切。また先ほどの郵便局も一緒に、という話だが郵便局がのってこない。一緒にということはないかと思われる。
- (議員より)新市庁舎の中核機能をこれからどう捉えていくのか、議論していきたい。市の在り方も考えていかなければならないことも痛切に感じた。

③その他

- 今プラスチックごみの問題が取り上げられている。島田市が初めにプラスチックごみを減量する方策を作りアピールしてもらいたい。まず市のごみ袋を紙袋へと早急に取り組んでももらいたい。
- (議員より)研究させていただきたい。

6 まとめ

建設的な意見を各常任委員会で調査・研究をしていきたい。